



ちばりは ニュース

千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理念

「誰もが街で暮らすために」
Everybody will be in own town
—私たちは障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

2014年8月 発行 第18号
千葉県千葉リハビリテーションセンター 広報誌



〒266-0005
千葉県緑区誉田町1-45-2
TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857
ホームページアドレス
<http://www.chiba-reha.jp/>

愛育園で働く保育士・介護福祉士・社会福祉士をご紹介します！

医療型障害児入所施設「愛育園」では、医療・福祉の多職種のスタッフが協力してサービスを提供しています。今号では、その中から福祉職と呼ばれる、保育士・介護福祉士・社会福祉士とその取り組みについてご紹介します！

保育士

どんなに障害が重くても、濃厚な医療が必要な方でも、「利用者が本来持っている力」を引き出し、年齢にふさわしい心がわくわくするような活動の提供を行っています。成人期を迎えた重症心身障害の方は、日中、その方が最もリラックスして楽しめる活動を工夫します。また、濃厚な医療ケアが必要な方々へのベッドサイドでの活動等を大切にしています。



大好きな絵本の読み聞かせ



保育士手作りの噴水



会話を楽しみながらの食事風景



楽器に触れる日中活動

介護福祉士

生活の質の向上を目指し、生活環境を見直し、利用者お一人おひとりの日常生活動作の状況に応じて支援をしています。日々の暮らし、レクリエーション活動等への参加を通じて、何よりも、「生きる喜び」に繋がる支援を心掛けています。



補装具外来で仮合わせ

入園前の施設見学



社会福祉士

入園の相談や手続きから始まり、リハビリや学校、入園中の過ごし方、補装具の作成、手当てや制度活用、退園後の在宅支援まで、地域の関係機関と連携を図り、自分らしく生き生きと暮らせるよう、ご本人・ご家族の気持ちに寄り添いながら相談支援を行っています。

2ページでは愛育園の取り組みをご紹介します！

愛育園では豊かな生活を提供します！



「温かい食事の提供」をめざして、**栄養部の栄養士と一緒に食育活動に取り組んでいます。**園での生活が長い方の中には、日頃食べている物の調理前の形や色、匂いに触れる経験がない方もいらっしゃいます。

そこで、ウッドデッキやベランダを利用して小さな菜園を作りました。野菜作りを体験して、食べものへの関心を高めていこうと考えています。また、バケツで稲も育てています。この夏は、収穫したトマト・ピーマンを利用してピザトースト作りを計画しています。



「家庭的な雰囲気子どもを育て、気持ちの安定に繋がりたい」と考え、居室環境の見直しをしています。

この部屋は、ベッドを無くし床上化しました。クッション性の高い床と壁で安全性を確保しています。子ども達は、部屋の中を自由に動き回り、友達と関わったり、保育士に甘え、添い寝を喜んだりする姿が見られます。

地域での育ちを支えています

愛育園のスタッフは園内だけでなく、「今、いる場所」で当たり前のように暮らせるよう「今、必要な支援」を行っています。



食事風景

子育てママのネットワークの場です

親子入所は、障害のあるお子様とご家族と一緒に入園し、多職種が連携して集中的なりハビリと自宅での療育がスムーズに行えるよう様々なお手伝いをしています。親子入園後も、地域での療育の場で楽しく過ごせるよう、バックアップをしています。時には、退園後の元気な姿を見に、地域の療育の場に訪問させていただくこともあります。

愛育園の**短期入所**は、千葉県内の在宅で生活する重症心身障害の方や、肢体不自由の方を年間約250人、延べ日数にして約5000日受け入れ、ご家族の介護負担を軽減しています。私たちスタッフは、病棟看護スタッフと協働し、短期入所中、安心して過ごして頂けるよう、生活支援を行い、どんなに濃厚な医療が必要な重度の障害をお持ちの方でも、日中活動や保育活動を提供し、楽しく過ごしていただいています。



短期入所中の保育活動の様子

愛育園の理念

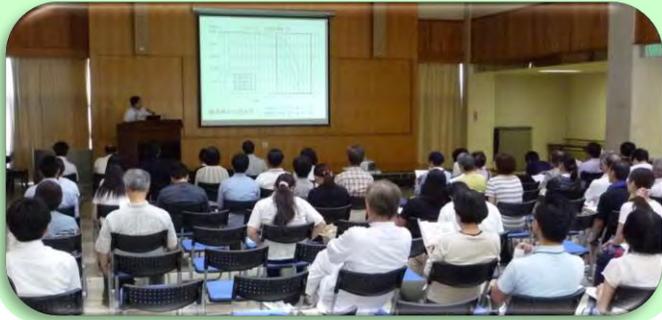
年齢にふさわしい健康で文化的な生活を送ることができるよう障害児者とその家族を支援します。

理念の実現のため、スタッフは日々、活動に取り組んでいます！

千葉リハ公開講座を開催しました

平成26年7月26日(土)、当センター大ホールにて、第14回千葉県千葉リハビリテーションセンター公開講座「**動いて実感！感じて納得！リハビリテーション**」を開催しました。県民の皆様のリハビリテーションと千葉リハを知っていただくため、吉永センター長による「**転倒とケガ～意外と怖い転倒による外傷～**」についての講演の他に、様々な体験ブースや見学ツアー、全体体験といった参加型・体験型の公開講座を実施したところ、炎天下の中98名もの多くの皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

吉永センター長による講演



体験ブースの一例



転倒リスクチェック



義足体験

見学ツアー



ドラ化`ツグ`シミュレータ



三次元動作解析装置



転倒を防ぐお家の工夫紹介

全体体験



転倒予防体操

来年も、趣向を凝らした公開講座を企画しますので、ご期待ください！

第39回 日本運動療法学会を開催しました

平成26年6月21日(土)、吉永センター長を学会長として第39回日本運動療法学会が千葉市内にて開催されました。

日本運動療法学会は、**運動器・神経筋疾患ならびに内部障害の治療あるいは予防に用いられている運動療法に関する研究を推進し、その成果を社会に還元することを目的とした学術団体**で、医師や理学療法士等が約500名在籍しています。今回は、国立障害者リハビリテーションセンターの飛松好子先生から、**超高齢社会と障害者の健康増進特別講演**を頂きました。また「**運動療法のUp to date**」として東北大学の上月正博先生、東海大学の藤原俊之先生、船橋整形外科病院の土屋明弘先生から、内科疾患や脳卒中、そしてスポーツに関する最先端の運動療法についてご講演をいただきました。さらに久留米大学の志波直人先生からは**宇宙飛行士の運動器変化とロコモティブシンドローム**に関するご講演をいただきました。

当日は、全国各地から約120名の参加があり、活発な議論が展開されました。



学会長あいさつ



飛松好子先生



上月正博先生



志波直人先生

センター夏祭りを開催しました！

8月22日（金）、毎年恒例のセンター夏祭りが開催されました！ステージにおいては、ボランティアの方によるバイオリンや三線の演奏が行われ、センター職員による仮装大会も開催されました。会場の皆さんは美しい演奏に聞き入り、職員の工夫を凝らした出し物には大笑いでした。



バイオリンの演奏



模擬店也大繁盛！



爆笑？の仮装大会

講習会等開催のお知らせ

★第10回 高次脳機能障害リハビリテーション千葉懇話会（9/5開催）

★第12回 脊髄損傷リハビリテーション講習会

日時:平成26年11月15日(土) 14:00~
会場:千葉リハビリセンター 大ホール

今回は当事者の活動範囲を広げるために欠かせない道具である自動車の開発に関わるトピックス等を準備しております。当事者の方、ご家族、医療・福祉関係の方、脊髄損傷に関わる一般の方、奮ってご参加下さい。



センター案内図



車のご利用

- ・千葉東金道路 大宮インターから約10分
- ・京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用

- ・JR千葉駅東口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約40分
- ・JR外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約9分

無料送迎バスのご案内

平成25年10月5日改定

(センター⇄JR鎌取駅 循環運行)

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	10 30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	03 23 43	03 23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- ①センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近
(専用のバス停はございません)
センター発・・・センター正面玄関前
- ②車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス(黄色)・・・2名
マイクロバス(水色)・・・3名
- ③日曜・休日は運休となります。
- ④道路混雑等により遅延する場合があります。